

A 中期的目標 めざす学校に向けて

- 授業規律を基本にした規範意識の向上
- 個を生かし、集団としての魅力あるチーム七中
- 主体的に学ぶ意欲のあふれる生徒
- 常に授業改善・研究に努める教師
- 地域・PTAと連携した学校運営
- 持続可能な社会（SDGs）の取組

B 今年度の重点目標と方策 1～7

1 学力の向上・定着

～学校生活の中心は授業～ (プラン2・4)

- ◇ 授業規律の確立・チャイム始業の推進
- ◇ 個別最適化した学習指導の工夫
→少人数指導等
- ◇ 補習・土曜補習・ステップ学習の活用
- ◇ 学習意欲を向上させる適正な評価の実践
- ◇ 各調査の分析
→授業改善プランの作成・実践
- ◇ メディアセンター（図書室・PC室）の活用
→読書学習司書の活用
- ◇ 教科における
ミニマムスタンダードの検証継続
- ◇ アクティブラーニングを取り入れた授業の推進
(思考の活性化)
- ◇ 体力向上を目指す教育活動の充実

2 教職員の使命と責任 (プラン2)

- ◇ 学校教育の向上を目指す目的意識の高い教員
- ◇ 教員としての資質・能力の向上を目指す(授業力向上)
- ◇ 教職員の創意・工夫・企画力の向上
- ◇ 授業公開とOJTの実施
- ◇ 保護者との対話と連携による信頼の構築
- ◇ ICT機器の活用技術の向上と積極的な実践
- ◇ 服務の厳正
「服務事故を、しない、させない、許さない！」

3 地域に開き、信頼される学校 (プラン6)

- ◇ 情報の積極的な発信と受信
(学校ホームページの充実等)
- ◇ 小中一貫教育の充実と発展・連携
- ◇ 地域教育連絡協議会との連携
- ◇ 地域学校協働本部との協力強化
- ◇ 地域行事へのボランティア協力
- ◇ 地域人材の積極的な活用
- ◇ 学校防災拠点事業への協力・連携

4 生活指導の充実 (プラン5・6)

- ◇ 「子どもの心サポート月間」を中心とした各種調査の分析
→生徒理解の深化(面談等の充実)
- ◇ 「早寝・早起き・朝ごはん月間」を通して、基本的な生活習慣の啓発
→家庭と連携した、心と体の健康づくりの推進、食育の推進と体力向上
- ◇ 不登校生徒への丁寧な対応と、家庭との協力体制を充実
- ◇ 課題に対し、初期段階での的確な指導、組織的な速やかな対応
- ◇ 予防的対応への取組 →情報共有・日常の生徒とのふれあい
- ◇ 防災意識の向上、災害時判断力の育成
- ◇ 主体的な生徒会活動の推進

7 思いやりの心を育てる (プラン3)

- ◇ オアシス運動【鶉の木地区】の推進
- ◇ 特別の教科道徳の充実
→生徒が考え、議論する道徳の授業づくり
- ◇ 豊かな体験活動の充実
→移動教室・社会科見学等
- ◇ コミュニケーション力の向上
→生徒の良い点を積極的に
に見つけ、認め、励ます活動
- ◇ 環境美化に気がつく生徒の育成
- ◇ 特別支援教育体制の充実

6 特別活動・学校行事の充実

- ◇ 生徒会活動を中心に、
「自治・礼節・勤勉」の校風を育てる
- ◇ 自己有用感を育てる学級づくり
- ◇ 学校行事を通して生徒が主体的に活動
→達成感・自己肯定感を培う
- ◇ ボランティア活動への積極的な参加を促す
- ◇ 部活動の適正な活動

5 未来に向けて (プラン1)

- ◇ キャリア教育の積極的な推進
- ◇ キャリア・パスポートの積極的な活用
- ◇ 職業調べ・職場体験学習の充実
- ◇ 進路指導の充実
- ◇ 総合的な学習の時間の工夫・改善

